



- 2 エッセイ / “おかね” を語る
「金」のイメージ 作家 石田衣良
- 4 インタビュー
挑む サントリーラグビー部サンゴリアス監督 清宮克幸
- 9 地域の底力 ― 湯前町
下村婦人会とひまわり亭を訪ねて 熊本県球磨郡湯前町/人吉市矢黒町
- 15 column / 一字千金
だからこそ経済教育を 大阪経済大学大学院客員教授 (元テレビ東京解説委員長) 岡田 晃
- 16 対談 / 守・破・創
金融サービス業の国際競争力には
日本人の感性と職人のプライドを
シブサワ・アンド・カンパニー株式会社 代表取締役 渋谷 健
日本銀行政策委員会審議委員 水野温氏
- 20 池上彰のやさしい金融経済教室
日本銀行は発券銀行でもある
- 24 にちぎんのある街から
名古屋 ものづくりの独創性
- 28 クローズアップ・あの日あの時
日本銀行本館燃ゆ 関東大震災から日銀を守った男たち
- 32 知るぽると招待席
金融情報もインターネットでとる時代
～振り返ってみませんか、あなたのライフプラン～
- 34 トピックス
- 35 AIR MAIL from NEW YORK
2ドルから4万ドルまで ニューヨークの物価事情

日本銀行旧名古屋支店は、六番目の支店として明治三十年三月に開設された名古屋支店の二代目の営業所（現在の栄・三越前）として、明治三十九年に完成した。同時期に竣工したほぼ同一形の赤レンガの建物・旧京都支店（現・京都府京都文化博物館別館）とともに、辰野金吾博士とその弟子・長野宇平治らの設計による辰野式の代表例のひとつとされた。昭和二十年三月、残念ながら戦災により焼失したが、現存していれば、今年にはちょうど一〇〇年目に当たる。当時は、周辺の商店街が洋式の建物に変わりゆく時代。十字路に建つアルヌールポールの響きを持つこの建物も、明治四十二年に開設されたルネサンス風の三階建ての洋館・いとつ呉服店（現在の松坂屋）などとともに、ハイカラな街並みの一角を担っていた。名古屋支店はその後市内を数回移転し、現在の場所（中区錦）は六代目の営業所となる。

